

警察官の「特例」による防災士資格取得について

(資格取得までの手順と費用)

日本防災士機構から、警察官（退職者を含む）にかかる「防災士」資格取得特例規定を、下記の通りご通知致します。

警部補以上の階級者「特例規定」

警部補以上の階級にある警察官は退職者を含み、防災士資格取得にあたって「防災士研修講座の履修」「防災士資格取得試験合格」の資格取得の2要件が、特例をもって免除されます。

この特例による防災士資格取得希望者（以下「申請者」と略記）は、機構に対して下記の手順により防災士の認証登録申請を行って下さい。

- 1、申請者は、本紙下段の「警察官特例（警部補以上の階級者）の防災士資格取得申請書式請求書」に所定の事項を記入し、FAXまたは郵送にて機構に申請して下さい。（注意：下段の申請書の部分を切り取らないで、この用紙のまま送付して下さい）
- 2、申請者からの申請に対して、機構は防災士認証登録申請書用紙ならびに、防災士認証登録にあたり、所定の金額納付に使用する郵便局の払込票、および、これらの書類を機構に郵送する時に使用する所定の封筒を郵送致します。
- 3、申請者は、下記の書類等を一括して上記所定の封筒を使用して機構宛に郵送して下さい。
 - (1) 防災士認証登録申請書
 - (2) 郵便局払込票を使用して防災士認証登録申請費用 8,500 円（内訳・登録料 5,000 円、教本代 3,500 円）の払い込みを行った受領証の写し（ATM利用明細書も可）
 - (3) 警部補以上の階級にある（あった）ことを証する書証（写し）
 - (4) 救急救命講習修了証（写し）（例：消防署普通救命講習、日本赤十字社救急法基礎講習、警察内部の救急法技能検定）※但し、取得より5年以内及び有効期限内の書証に限る。
 - (5) 上半身写真2枚（防災士証作成用「タテ3cm×ヨコ2.4cm」以上、カラー写真）
- 4、機構は前項3の手続きを完了した申請者に対して、防災士認証状、防災士証および防災士教本を郵送にて交付致します。

注意・上下を切り離さないで提出して下さい

| | | | |
|--|---|-------|-------------------|
| (防災士認証・警察官用書式1号A) | | | |
| 警察官特例(警部補以上の階級者) 防災士資格取得申請書式請求書 | | | |
| ふりがな | | 連絡先電話 | — — |
| 申請者氏名 | | 階級 | |
| 申請書類送付先住所 自宅・職場 (○を付けて下さい) | 〒 _____ ※職場の場合、署名や社名、部署名等をご記入下さい | | 申請書式必要部数 部 |
| 勤務職場 または最終職場 | | | |
| 私は、上記の通り申込みます。ついては、申請書類の一式を郵送して下さい。 年 月 日 日本防災士機構 御中 | | | |

巡査部長の階級者「特例規定」

巡査部長の階級にある警察官は退職者を含み、防災士資格取得にあたって「防災士研修講座の履修」の要件が特例をもって免除され、防災士資格取得試験（以下「資格試験」と略記）の受験資格が付与されます。この特例による防災士資格取得希望者（以下「申請者」と略記）は、機構に対して下記の手順により資格試験の受験申請を行って下さい。

- 1、申請者は、本紙下段の「警察官特例（巡査部長の階級者）の防災士資格取得試験書式請求書」に所定の事項を記入し、FAXまたは郵送にて機構に申請して下さい。（注意：下段の申請書の部分を切り取らないで、この用紙のまま送付して下さい）
- 2、申請者が希望した受験希望地域から、機構は申請者と調整の上、試験会場および試験日時を選定し、申請者に対して受験案内書類一式および機構宛書類送付用封筒を郵送致します。
- 3、前項2により、受験案内書類一式の交付を受けた申請者は、受験申請書ならびに、受験にあたって所定の金額6,500円（内訳・防災士教本代3,500円、防災士資格取得試験受験料3,000円）を納付した郵便局払込票受領書の写し、および警察官の階級（退職警察官は退職時階級）を証する書証（写し）を、機構宛に上記所定の封筒を使用して郵送して下さい。
- 4、機構は前項3の手続きを終えた申請者に対し、防災士教本および受験票を送付します。申請者は、防災士教本に基づき自学履修し、試験に備えて下さい。
- 5、試験概要
 - ・試験時間は50分間です。
 - ・出題問題は3択式の30問です。
 - ・試験問題は防災士教本から出題し、24問以上の正答者が合格となります。
- 6、試験実施後、申請者には郵便にて合否結果を通知します。合格者には合格通知とともに、防災士認証登録申請書類一式（機構宛書類送付用封筒を含む）を同封します。
- 7、合格者は、下記の書類等を一括して前記所定の封筒を使用して機構宛に郵送して下さい。
 - (1) 防災士認証登録申請書
 - (2) 郵便局の払込票を使用して、防災士認証登録申請費用5,000円の払い込みを行った受領証の写し（ATM利用明細書も可）
 - (3) 救急救命講習修了証（写し）（例：消防署普通救命講習、日本赤十字社救急法基礎講習、警察内部の救急法技能検定）※但し、取得より5年以内及び有効期限内の書証に限る。
 - (4) 上半身写真2枚（防災士証作成用 「タテ3cm×ヨコ2.4cm」以上、カラー写真）
- 8、機構は前項7の手続きを完了した申請者に対して「防災士認証登録台帳」に氏名等を記載するとともに、防災士認証状、防災士証を郵送にて交付致します。

注意・上下を切り離さないで提出して下さい

| | | | |
|--|---|-------|--|
| (防災士認証・警察官用書式1号B) | | | |
| 警察官特例(巡査部長の階級者) 防災士資格取得試験書式請求書 | | | |
| ふりがな | | 連絡先電話 | — — |
| 申請者氏名 | | 階 級 | 巡 査 部 長 |
| 申請書類送付先住所 自宅・職場 (○を付けて下さい) | 〒 _____ ※職場の場合、署名や社名、部署名等をご記入下さい | | 受験希望地域(都道府県名) 第1希望: 第2希望: 第3希望: |
| 勤務職場 または最終職場 | | | |
| 私は、上記の通り申込みます。ついては、申請書類の一式を郵送して下さい。 年 月 日 | | | |
| 日本防災士機構 御中 | | | |

認定特定非営利活動法人 日本防災士機構

〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地（全国町村議員会館5階）

電話：03-3234-1511 FAX：03-3234-1380